

子育て 八策



「犬山子育て八策」は、犬山市小中学校PTA連合会で話し合い作成しました。親子で意識することによって子育ての参考にしていただければうれしく思います。

解説編

犬山市小中学校PTA連合会
犬山市教育委員会
25年度作成・以降小改訂

一、あいさつ 笑顔であいさつをしましょう

朝から暗い気持ちだと、子どもたちは学校に行っても楽しくありません。朝はいつも笑顔で送り出しましょう。親が明るい笑顔を見せていると、子どもも元気が出て、学校に行っても前向きになれるのではないのでしょうか。

二、人間関係 「ありがとう」を忘れないようにしましょう

心の中でありがとうと思っても、言葉に出さないと人には伝わりません。笑顔で「ありがとう」と言葉に出して感謝の気持ちを伝えましょう。

三、言葉 きれいな言葉遣いをしましょう

子どもは、人に対してきつい言葉や嫌な言い方をしたりすることがあります。相手を思いやる言葉遣いのできる子どもになってもらうためにも、まずは、親からきれいな言葉を使うよう心がけたいものです。また、「きもい」「うざい」など、人が嫌がる言葉でなく、お互い思いやりをもって、言葉を選んで話すように心がければ、優しい気持ちになるでしょう。

四、豊かな心 相手の気持ちになって物事を考えましょう

いじめを少しでもなくすためにも、自分が嫌だなと思うことは、兄弟姉妹や友達にしないよう話しましょう。他人の痛みがわかる、相手の気持ちになって考える、人の嫌がることはしないなど、日頃から子どもと話し合しましょう。

五、家庭 良いところを見つけてほめましょう

良くないところばかりを見つけて指摘すると、子どもは自分に自信がもてなくなります。良いところを見てほめれば、自分に自信が芽生え、自己肯定感が高まります。

六、生活 自分でできることは自分でさせましょう

子どもに楽しさをさせようと、ついつい手助けをしたくなりますが、なるべく見守り、自分の力でいろいろなことに取り組めるよう励ましましょう。“自分でできる”という力は、子どもに自信を与え、視野が広くなり、いろいろなことに積極的に取り組む原動力になるでしょう。

七、食育 食べ物に感謝の気持ちをもたせましょう

苦手な食べ物でも、感謝の気持ちをもつことで、少しでも食べようという意欲が出てきます。また、最後までがんばって食べることができたという達成感も、ほめられれば、また苦手な食べ物でもがんばろうと思ひ、自信につながるでしょう。

八、安心安全 出かける時は、「行き先」「誰と」「帰る時間」を尋ねましょう

出かけるときには、いろいろなトラブルに巻き込まれる危険性があります。帰宅が予定より遅くなるような場合には、探す手だてにもなります。

～ゲームやスマホ・SNS等の使用について～

- ゲームやスマホ等のSNS・インターネットの使用方法は、お子様としっかり話し合しましょう。
- 午後9時から翌朝6時までには使用しないようにしましょう。
- フィルタリングの設定をしましょう。



～ぜひ、この紙面が裏面の「チェック編」をご家庭に掲示し活用してください～

子育て 八策

INUYAMA

親も子も 共に育ちましょう

チェック編

犬山市小中学校PTA連合会
犬山市教育委員会
25年度作成・以降小改訂

一、あいさつ

お子さんに笑顔であいさつをしていますか？

二、人間関係

お子さんに「ありがとう」と声をかけていますか？

三、言葉

お子さんにきれいな言葉遣いで話をしていますか？

四、豊かな心

お子さんに相手の気持ちになって物事を考えるように話をしていますか？

五、家庭

お子さんの良いところを見つけてほめていますか？

六、生活

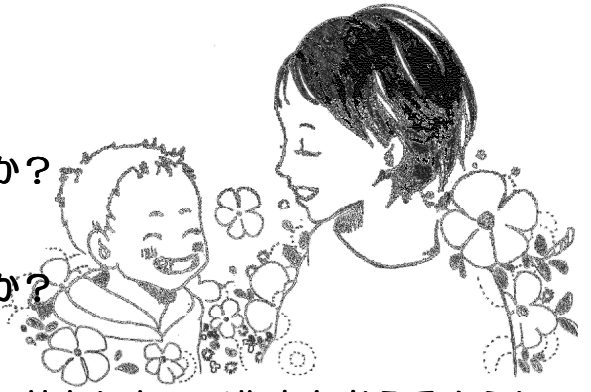
お子さんに自分でできることは自分でやらせていますか？

七、食育

お子さんに食べ物に感謝の気持ちをもつように話をしていますか？

八、安心安全

お子さんが出かけるとき、「行き先」「誰と」「帰る時間」を尋ねていますか？



◆◆◆ 「 」 の育ちポイント ◆◆◆

「 」内に、「我が家」や「〇〇家」等を記入し、子育ての目標など、自由に記入してください。

～ゲームやスマホ・SNS等の使用について～

- ゲームやスマホ等のSNS・インターネットの使用方法は、お子様としっかり話し合いましょう。
- 午後9時から翌朝6時までには使用しないようにしましょう。
- フィルタリングの設定をしましょう。

イラスト：犬山中学校職員 溜 久美子

～ぜひ、この紙面か裏面の「解説編」をご家庭に掲示し活用してください～